



市老連だより

第 42 号

行橋市老人クラブ連合会

《事務局》行橋市大字中津熊 501
行橋市総合福祉センター内
TEL0930-25-2453



市老連理事 会長 西江 淳
市老連理事 副会長 西村 弘
市老連理事 副会長 中島 章
市老連理事 副会長 岡村 睦子
市老連理事 行橋校区 河野 文彦
市老連理事 行橋北校区 松波 義昭

市老連理事 行橋南校区 礎 司郎
市老連理事 養島校区 小坪 幸一
市老連理事 仲津校区 後藤 正徳
市老連理事 今川校区 田中 康一
市老連理事 延永校区 長畑 正日
市老連理事 椿市校区 稲田 隆

市老連理事 女性部副会長 長岡 淳子
市老連理事 女性部副会長 坪瀬千鶴子
市老連 会計監査 松本 邦弘
市老連 会計監査 西田 和夫
市老連理事 事務局 北山 明博
市老連 事務局 長野 美栄

【お～い・元気かい】の
ひと言から



健康・友愛・奉仕

活動の推進を

令和4年度 行橋市老人クラブ連合会事業実施方針

I. 老人クラブのメインテーマ (全国共通)

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

<健康寿命>

- 健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指す。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組む。

<地域づくり>

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指す。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げる。

II. 老人クラブが目指すもの (基本理念)

- ・生きがいづくり (高齢期の充実) 一趣味・文化・レクリエーション等
- ・健康づくり (健康寿命を延ばす) 一健康学習・運動・体力測定等
- ・仲間づくり (同世代の連携・支え合い) 一例会・声掛け・友愛・親睦・旅行等
- ・地域づくり (社会貢献) 一環境美化・リサイクル・ボランティア・世代交流等

III. 老人福祉法 (抜粋) [昭和38年8月1日施行]

【基本理念】

第2条 老人は、多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として、かつ、豊富な知識と経験を有する者として敬愛されるとともに、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障されるものとする。

第3条 老人は、老齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して、常に心身の健康を保持し、又は、その知識と経験を活用して、社会的活動に参加するように努めるものとする。

2 老人は、その希望と能力とに応じ、適当な仕事に従事する機会その他社会的活動に参加する機会を与えられるものとする。

IV. 基本方針

・行橋市老人クラブ連合会では、県老連が提唱する運動を踏まえて、今後の超高齢・少子化社会 (行橋市内の高齢化率は令和3年10月1日現在で30.1%) において、高齢者が生きがいを持って、住み慣れた地域で自分らしく、安心して暮らせていける、地域づくりに取り組んでまいります。

V. 重点項目

1. コロナ禍及びポストコロナを見据えた老人クラブ活動の推進
2. スポーツ活動や健康づくり活動による健康寿命の延伸・介護予防の推進
3. 友愛活動・社会奉仕等の地域支援活動の推進
4. 若手会員、新規会員の増加を図る会員増強運動の推進
 - ・会員増強は永遠の課題である。このため、継続的に会員増強運動に取り組むものとし、5年毎に方針等を見直す。
5. 高齢者の暮らしを支える「新地域支援事業」への参画の推進
 - ・「新地域支援事業」(介護予防・日常生活支援総合事業) の実施主体である。市町村との連携を図り、相互扶助の理念の下に、地域の高齢者の在宅生活を支える取り組み
6. 魅力ある老人クラブづくりの推進

老人会の目標に向かって

行橋市老人クラブ連合会
会長 西江 淳



このような中で市老人会の総会が昨年と同様に縮小され行われましたが、工藤市長他来賓の皆さんの出席を賜り盛大に行われました。これも皆様方のご協力の賜物です。熱くお礼申し上げます。

コロナの影響で新しい生活様式でも老人会・自治会など活動が出来ることなく自粛することが多くなっているのが現状ではないでしょうか。地域の絆が失われつつある今、老人会活動が高齢者の健康や地域を活性化する意義が大いに有ると思います。今年度も新型コロナウイルスウィルス感染対策を十分に取って(自分の生活を豊かにする楽しい活動)・長期化するコロナ感染の予防と健康保持、三大スポーツ、フレイルの予防など高齢者の介護予防など健康推進活動を目指します。(地域を豊かにする社会活動)・愛の一声運動や訪問活動、生活支援活動など、また、子どもの登下校の見守りや地域での交流などで高齢者や子どもが地域で安心して生活できる地域社会を目指します。(組織活動の充実と会員増強) 70代でも働き手が多くなり若手の会員の減少、また、コロナにより自粛生活を余儀なくされ外出を控えるなどで活動の停滞。今年度は、市全体で7クラブ、589名の会員さんが減少しています。老人クラブの良さを直し新会員さんの入会、クラブの立ち上げ・復活を目指し、老人クラブ創立60周年先輩たちが培った組織を受け継ぎ、高齢者、子どもなど安全、安心の住みよい地域にしたいものです。最後に、熱中症や食中毒にも十分気をつけて活動しましょう。

会員の皆様には健やかに過ごして頂きます。新型コロナウイルスが令和元年の12月に発生し2年半になります。変異ウイルスにより感染・拡大が減少することなく不安な日が続いています。また、気候変動により気候が不安定になり健康にも影響を与えています。さらには、ロシアのウクライナ侵攻などにより物価の上昇、このような世界で起きている諸問題でも、身近な高齢者に諸に影響を与えています。先行き不透明な時代になっています。

ごあいさつ

行橋市長 工藤 政宏

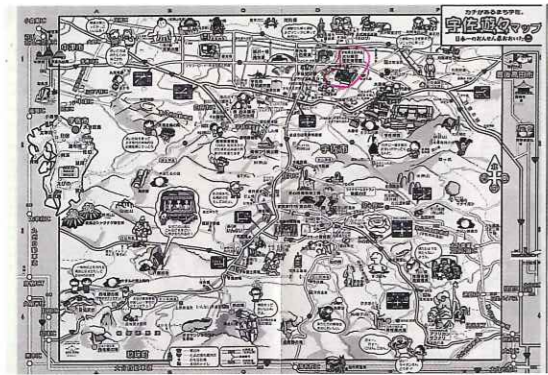
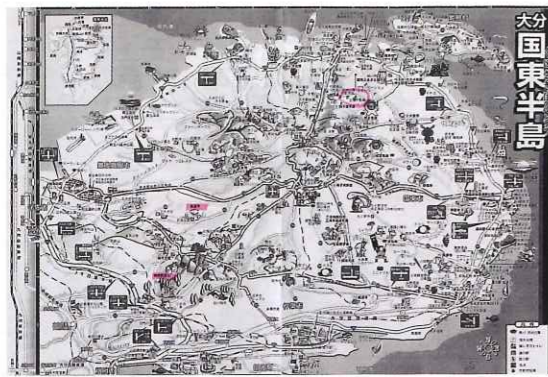


行橋市老人クラブ連合会会員の皆様には、平素より「健康」「友愛」「奉仕」の基本方針のもと、多岐にわたる地域のコミュニティ活動に多大なるご尽力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、一昨年より、日本各地で猛威をふるってまいります新型コロナウイルス感染症によりまして、皆様が実施する事業や行事、イベントが自粛要請生活等の影響により、中止や延期を余儀なくされ、大変ご苦勞をされていることと思っております。ようやくここに来まして、少し落ち着きを見せていると思いますが、まだ予断を許さない状況です。皆様方におかれましては、今しばらく感染予防対策の徹底をした上で、老人クラブ活動を実施していただきたいと思います。

本市では、団塊の世代の皆様が七十五歳となる二〇二五年までの中期的な目標を定め、団塊ジュニア世代が六十五歳以上となる二〇四十年を見据え、「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向けて、様々なしくみづくりを行っております。そして、基本理念である「みんなで作ろう！いつまでも安心して暮らせるまち・ゆくはし」の実現のため、「健康づくりと介護予防の強化」、「認知症施策と権利擁護の充実」、「在宅医療・介護連携の推進」、「地域の見守り・支援活動の促進」の4つの重点施策を進めてまいります。誰もが住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせるまちづくりをめざしてまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、行橋市老人クラブ連合会の今後益々のご発展と会員の皆様方のご健康、ご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。



①富貴寺大堂復元 (お堂のサイズも実物大約9mx10m)

この4月、讃寿会会長職を拝命いたしました。前任者の奥博行さんが病氣療養専念の為、1期2年で勇退され、執行部経験の全く無い小生には思いもよらぬ一大事ではありましたが、強力な後盾となる、経験実績豊かな執行部の皆様のご鞭撻、助言を賜り、そして、350余名会員の皆様のご支持を戴きながら、微力ではありますが、事業計画の

推進、実行を果たしていく所存です。又、自動的に市老連の理事会メンバーに名を連ねることになり、異次的とも云える立ち位置に一層、身の引き締まる心境です。会長を始め、理事会、事務局各位のご指導を偏にお願ひ申し上げる次第であります。小職は前述の通り、讃寿会での実績なきため、ここでは出身地、大分県「歴史博物館」の紹介をさせていただきます。博物

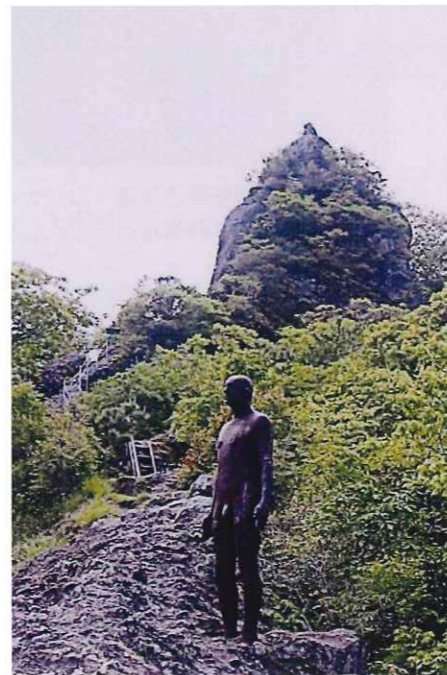
館は宇佐市にあり、讃寿会では平成23年6月に日帰り研修で訪ねました。令和の今と、当時との大きな違いは、「国宝富貴寺大堂実物大復元模型内陣」展示が造られた事です。金箔の本尊阿彌陀如来像や、極彩色の極楽浄土絵図壁画空間を目前に、思わず千年前にタイムスリップしたかの如くです。他にも熊野摩崖仏や、臼杵石仏の実物大復元模型もあり、宇佐や、国東各所の寺社から寄せられた、重要文化財の本物仏像等も数多く展示されています。観覧料は一般310円。博物館に近接し、大小6基の前方後円墳もあります。

行橋校区

行橋校区老人クラブ連合会 讃寿会
会長 河野文彦

この4月、讃寿会会長職を拝命いたしました。前任者の奥博行さんが病氣療養専念の為、1期2年で勇退され、執行部経験の全く無い小生には思いもよらぬ一大事ではありましたが、強力な後盾となる、経験実績豊かな執行部の皆様のご鞭撻、助言を賜り、そして、350余名会員の皆様のご支持を戴きながら、微力ではありますが、事業計画の

推進、実行を果たしていく所存です。又、自動的に市老連の理事会メンバーに名を連ねることになり、異次的とも云える立ち位置に一層、身の引き締まる心境です。会長を始め、理事会、事務局各位のご指導を偏にお願ひ申し上げる次第であります。小職は前述の通り、讃寿会での実績なきため、ここでは出身地、大分県「歴史博物館」の紹介をさせていただきます。博物



④ピーク岩峰標高 352m その左下が五辻不動尊の社



③臼杵石仏 (代表的なホキ三尊仏)



②熊野摩崖仏大日如来 (高さ6m)



番外編④ 国東市国見町の五辻不動は不動山頂直下にあり、その下方に、不動尊とは異質の、英人彫刻家アンソニー・ゴームリー製作の本人等身大鉄像があります。登り口迄車で行けますが、高低差70mの徒歩参詣はかなりハードです。

VI. 具体的方針

- 「健康づくり・介護予防活動」の推進
 - ③大スポーツ実施
 - ②「健康ウォーキング」活動の推進
 - ③「高齢者向け体力測定」推進
 - ④「健康をすすめる運動」研修会への積極的参加
 - ⑤料理講習・ストレッチ、健康体操
 - ⑥認知症予防の研修・体操
- 「高齢者支援ネットワーク推進事業(友愛活動)」の推進
 - ①全単位クラブに「友愛訪問活動」の実施
 - ②高齢者相互支援事業リーダー研修会の実施
- 社会奉仕活動等の地域支援活動等の推進
 - ①全国一斉「社会奉仕活動の日」への取り組みと通年活動の計画と実施
 - ②高齢者・地域支え合い事業の推進
 - ・地域における高齢者の暮らしを守るため警察、行政、民生委員、社協、自治会、高齢者相談支援センターなどの関係機関と連携し、見守り、防犯、防災、交通安全対策につとめる。
 - ・子どもの登下校などの見守り活動
- 組織活動の強化に向けた取り組みの推進
 - ①若手会員の加入促進推進を積極的に進めていくとともに、65歳以上の高齢者全員加入の輪を広げる運動の推進
 - ②会員増強運動の推進
 - ◎新規会員加入「5%」～「10%」増強運動の推進・報奨金制度
 - ③解散(休会)クラブ防止と支援・協力体制の推進
- 新しい、魅力ある老人クラブづくりの推進
 - ◎女性会員のパワーを生かそう
 - ①女性委員が中心となり、活動を実施
「健康づくり」「仲間づくり」「生きがいづくり」活動の推進
 - ②女性委員を中心として実施した「アンケート調査」をもとに 若手・壮年・後期高齢者のニーズを考慮した内容を重視して活動の創造
 - ③女性会員のリーダーの養成を含み、先進クラブとの交流の促進の推進

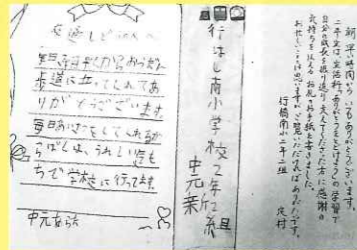


以上のこと、目標達成のため、月間実践活動を実施します。





子供見守り活動



子供達からのお礼の手紙

そして、この通称三角公園でおこなうグラウンドゴルフ。4コース短距離のみ。この愛好会がスタートして5年目だが、早くも5人の仲間を亡くした。自然の摂理とはいえず、仲間がひとりずつ減っていくのは寂しい限りである。週3日、2時間程度、周辺のゴミ拾い清掃から始め、「今日は、声が違うね？」「足はどうかした？」とお互いの体調を気づかう。回りの騒音に負けないほどの13人の笑い声。素晴らしい仲間に出会えたことに感謝している。

もう一つの「たまり場」は公民館である。さわやか体操クラブと称し毎週火曜日9時半から1時間程度日替わりの体操、介護保険課提供の百歳・楽々体操、椅子に座ってのビデオ体操など、本・新聞等から抜粋した、500字程度の音読。情報は各自から提供してもらい、いわば情報の共有である。今年10年目を迎えるが、奥の細道、徒然草、百人一首などの飛び読みもおこなった。中でも天牛新一朗さんの「ボケたらあかん長生きしなはれや」より「わ



が子に孫に世間様 どなたからでも慕われる ええ年寄りになりなはれ」という詩の一節が印象に残り自身に言い聞かせている。コロナによる未曾有の災禍の中。童謡・唱歌・演歌などCDに合わせ合唱2曲で終わる。頃は休止し14人の仲間とマスクの外せる日を待ち望んでいる。

行橋南校区

南校区老人クラブ連合会
桜町シニアクラブ福寿会会長 後藤保男

桜が咲き、藤棚の白藤の香りが漂い周りの花々が季節の移ろいを告げる。市役所から今井渡橋を渡り、ゆるやかな坂道を下った右側に見える小さな広場が、私たちの「たまり場」桜町公園である。普段は静かな県道であるが、

こども達の登校時間帯には車の通りも多く、数年前には接触事故も発生しているため「子供見守り隊」に協力し交差点での誘導活動が続いている。こども達と交わす元気な挨拶とともに、微笑ましいお礼のお手紙ももらった。これも私たちの喜びであり、励みになっている。



公園でのグランドゴルフ



公民館・さわやか体操クラブ

行橋北校区

行橋北校区老人クラブ連合会
会長 松波義昭

令和4年4月23日、開会の辞・黙祷・老人クラブの目的憲章唱和で、第25回行事福寿会定期総会が始まりました。行事福寿会では、主催する行事で憲章唱和を行なう場合には、「老人クラブの目的」を憲章として唱和しています。これは、ご参加戴いた方々に「老人クラブとは」「老人クラブの目的とは」を理解し認識を深めていただくために、市民憲章に変えて行なうものです。私達は、コロナ感染を恐れ、感染を防ぐために会員の方々共々、集合や行動を避け活動を自粛してきました。しかしながら、コロナ感染の終息は未だ望めず、これ以上の活動停滞は続けるべきでは無いとの判断で活動方針の転換を図り、静から動に切替えます。「行事参加者が多い場合は2回の開催実施に分け」「行事対



象者が不都合な時は対象者を変えて」事業計画を感染防止対策の中で推進実施を図ります。我れ老いたりの悟りは、自分の体や年齢を「もつ」か「まだ」の感性の違いからでしょうが、行事福寿会の更なる進展を図るを目的として行事福寿会執行部の変革を行なうと計画実施したいと考えています。

令和4年度 新春健康祈願
今期会員共々、健康祈願を61名の方が参加されました。



会員の方々の「御多幸と健康・コロナの早期終息」を祈願しました。親睦会は弁当持ち帰りとなり、残念でした。



「今期は先期の反省を糧として、活動しましょう」との会長挨拶。



「行事福寿会」の更なる進展と来期の総会は規定代議員と来賓の出席の基で開催したいと願って。



「今期は会員の方々や役員の総意を結集して『コロナ』に負けない決意を持って行動しましょう」と決意の表明を。



に悩む日々の生活でしたが、豊年会の活動状況を紹介しました。体調に自信のある人は、感染対策を取りながらも、今まで通り希望者のみで、毎週月曜日と土曜日は辰上公園にてグラウンドゴルフ、火曜日と木曜日には辰上公民館にていきいき体操とニチレクボールを行っています。

今元校区

今元校区老人クラブ連合会 福寿会副会長
辰上老人クラブ豊年会会長 白木清三郎

令和2年度よりコロナ禍により生活習慣が一変しました。感染対策で自由行動が制約され欲求不満

が、ときには大会を催し、いきいき体操のあと食事をします。そして年に2回、令和3年度は4月と10月に日帰り旅行を行いました。

今は希望者のみの集まりですが、楽しみに参加され、元気な笑顔で冗談がとびかい、時間を忘れる楽しいひとときです。コロナ禍収束の暁には全会員に声を掛け、豊年会に加入して良かったと思える、人生の楽園を夢見ております。

蓑島校区

蓑島校区老人クラブ連合会 鶴寿会
事務局長 永田 緑

令和3年度から蓑島校区老人クラブの事務局長をしている永田です。

今回は、市老連だよりに事務局長として原稿を頼まれましたが、まだまだ未熟ですので昨年度の活動の中からいくつか紹介させていただきます。

毎月開かれる役員会の資料づくりや会の進行、公民館周りの草取り、登校時の児童見守り、蓑島海岸の清掃、一泊旅行、グラウンドゴ



老人会旅行

人を探している誘われ、老人クラブに入会して3年目で活動内容も会員さんほとんど分からないまま引き受けました。昨年度は、会長や前事務局長に手取り足取り仕事を教えて頂きながらの1年間で



役員会

今年もまた行きたいね」という声が上がっています。会員の親交を深めるためにももっとたくさんの方に参加してもらえ旅行を今年も計画したいと思っています。



グラウンドゴルフ大会

3月6日に会員募集とグラウンドゴルフの普及を目指し、会員以外の方や学校の先生方などにも呼びかけてグラウンドゴルフ大会を開きました。グラウンドゴルフは初めてという人が多かったのですが、道具の貸し出しやルール説明もあり、グループ分けの工夫もあって初体験の人でもおおいに楽しむことができました。会場は拍手や応援の声、笑い声などが響き渡って大盛り上がりでした。この活動をこれからも続けて行きたいです。

その他にも児童見守り活動、奉仕活動など人とふれ合う機会がたくさんあります。おかげで私も知り合いが増えて散歩の途中で花談議や畑談議をすることが多くなりました。花の苗や収穫した野菜を分けて頂いたり、「これ持って来たよ」とおかしさを頂いたりすることもあります。長年の勤務で地域の方とふれ合うことがあまりなかった私にこんなつながりができたのも老人会に入ったおかげだと感謝しています。ただ、わたしたち

世代の会員が少ないのが残念です。これからは、地域の方向士がつながり助け合う蓑島老人会の楽しさやあたたかさをもっと多くの人に伝えていきたいと思っています。



今元歴史散策(12) 龍日賣神社と金刀比羅神社

豊前海を見張らす沓尾山の山頂に金刀比羅神社があります。5月の神事に、祭神の大物主神を沓尾区民がお神輿でお迎えに行き、沓尾の氏神様である龍日賣神社の女神の元に「おくだり」になり、一夜をお過ごしになります。翌日、女神と共に沓尾内を巡幸なさって山上の社に「おのぼり」になります。沓尾の春祭りです。

金刀比羅神社は、海上守護神として豊前七浦の漁民の信仰が厚く、香川県の通称こんぴら宮の分神です。祭神の大物主神については、古事記に「大國主命の国つくりのさい、海を照らしながら渡ってきて協力した」とあります。

龍日賣神社は、「龍日賣大神豊国造社」の神号額が掛かっているように、古代の豊国の国造を祀っており、祭神は宇那足尾、別名豊玉姫(うねあすなほ)と云う海神です。





吉永元昭会長

泉校区

皆様お元気ですか。コロナ禍が中々終息しなくて、大変ですね。

私たちが、崎野地区の泉寿会の入会者は36名ですが、この中で101歳を迎えた男性がいます。(お話や草取りも出て元気で)

崎野区としては65歳以上の方々は283名もいますが、男性の方々の入会はなかなかしていただけません。

私たちの活動としては、月に1回崎野神社の清掃作業と草取りを行っております。

泉校区老人クラブ連合会 泉寿会
崎野支部長 吉永元昭

また、毎月の木曜日にはリズム体操と軽食喫茶(おしゃべり会)を開催しています。

私たちの元気になるモットーは先ずは、おしゃべりがしやすく、歩ける人も歩けない人も、明るい雰囲気にて愚痴も相談の内だと思つて、お互いの気持ちを分け合い、活動して行きたいと思っています。

世の中は今、大変な時期を迎えコロナウイルスの減少を迎えたと思つたがロシア、ウクライナとの戦争が始まり、物価上昇や食料自給率などの問題点が多く私達に影響を及ぼしています。

健康な生活を得るには争いを起こさない事が幸福に成る事だと思つています。その様な状況を鑑みますと、老人会の活動は更に重要ではないでしょうか。



リズム体操と軽食喫茶



崎野神社の清掃作業



仲津校区

仲津校区老人クラブ連合会
会長 後藤正徳



グラウンドゴルフ



令和4年度総会



小学校安全補導



校区支部役員会

新田原グラウンドの満開の桜も今は、鮮やかな新緑の風景に変わりました。

グラウンドでは新田原クラブの皆さんの愉快に楽しくグラウンドゴルフの練習に励んでいます。

新年度をむかえ、4月9日(土) 工藤行橋市長はじめ来賓のご臨席を賜り、会員と共に令和4年度の定期総会を開催しました。

令和4年度の事業・予算案が承認可決され、クラブの活動を

通して市老連と提携し「延ばそう！健康寿命・抱おう！地域づくり」のメインテーマを基本目標に生きがい・健康・仲間・地域づくりを旨とし「スポーツ・高齢者相互支援、社会奉仕、環境美化、地域支援」並びに「学校運営協議会」等を校区諸団体と協力して推進して行く事を確認し、無事意義ある総会を終了致しました。

新年度主たる事業については、4月支部役員会議(年12回)に始まり、小学校春季学童補導、校区諸団体との年間行事検討、

第1回学校運営協議会(年間5回)・支部総会、5月市老連主催グラウンドゴルフ大会、中学校体育祭、小学校運動会。今後コロナウイルスの感染状況が、どのように展開するかは分かりませんが、6月以降も会員皆さんの協力のもと、各行事を共に楽しく気持ちよく活動して行きたいと考えて居ります。

*** 駅前2区 潮区長発行(月2回)の「駅前2区便り」に花壇の記事が掲載されていましてので紹介します。**

回覧 駅前2区便り 駅前2区 区長 2022・5・2

- ★ 区内の花壇が綺麗です。老人クラブ(寿会)が喜代原園芸部長を中心として、会員の方々が昨年11月に植え付けた区内3箇所の花(キンセンカ、ナデシコ)が満開です。植え付け、草取り、追肥及び水やり等愛情を込めて育てた結果、美しい花を咲かせています。入園金は要りません、足を止めてご鑑賞下さい。
- ★ 寿会は駅前1・2・3区の会員で構成され、会員総数は45名(男性19名、女性26名)です。老人クラブ(寿会)に関心または興味をお持ちの方は是非ご入会されては、如何でしょうか。「きっと、新しい世界が広がる」と思います。



高尾商店入口付近



集会所



吉武公園

今川校区

今川校区老人クラブ連合会 清寿会 西寺畔区 城 正典

会員の皆様、御元気で暮らしていること、と思います。昨年、一昨年と、コロナ禍で大変なときを過ぎました。今川老人会においても校区公民館活動と、老人会の催しも中止となりました。春と秋の研修旅行や、校区の文化祭等、緊急事態宣言下では、公民館も閉鎖され、従って活動は何も出来ませんでした。

◆校区内は、今川小、中京中があり、老人会との繋がりは、運動会への招待、小学校には、老人有志が出かけて、昔遊びで、コマ、お手玉、綾とり、竹馬を小学1年生に教える、行事がありました。これも中止になりました。その他、文化祭高齢者展など、活動休止状態でした。

◆さてこれからは私見の、つばやきですが、昭和は遠くになりけりと、何かのフリーズで聞いたことですが、令和も4年目となりその感を深くします。

◆校区内では、愛の声かけ運動に老人会も、参加しています。感じることは、学童が少なくなりました。少子化のこともあり、家族による車での送迎があります。送迎は必然的で、各家庭では、学童の塾、習い事が多くなったからでしょう。共稼ぎの今、父兄は時間なく爺様、婆様の出番です。孫のため一生懸命です。

◆各校区共通でしょうが、以前あった、婦人会、子供会等無くなりました。これも必然的で、残ったのは老人会のみです。

◆コロナワクチンですが、3回目を受けました。我々高齢者の学童時代は、ワクチンのオンパレードで、種痘を初め、BCGその他受けました。特に当時不治の病とされた結核が終息したのは、近年だと思えます。コロナは、終息は無いのではないかとされています。マスク、

◆健康寿命を延ばす要件の一つは、人との繋がりが大切です。◆私事ですが、先日車の免許更新のため、認知症検査を受けました。講習も終わり免許を取得しました。更新手続が変わり、先に認知症検査が必要のことです。今や車は、高齢者にとっても必需品です。もう少し車に乗りたいのです。孫の送迎や自分の交通手段としてです。お互い健康寿命を延ばすため、自分で工夫して努力しましょう。

手洗い、消毒、3密とこの後も続くことでしょう。

◆スマートフォンの時代、葬儀も様替り、家族葬が主流になり、数年前までであった近傍による助け合いの風習により葬儀を区内でしておりましたが、今や業者まかせの時代となりました。

◆老人会も岐路にあると思えます。何かひと工夫が必要かも知れません。

◆健康寿命を延ばす要件の一つは、人との繋がりが大切です。

◆私事ですが、先日車の免許更新のため、認知症検査を受けました。講習も終わり免許を取得しました。更新手続が変わり、先に認知症検査が必要のことです。今や車は、高齢者にとっても必需品です。もう少し車に乗りたいのです。孫の送迎や自分の交通手段としてです。お互い健康寿命を延ばすため、自分で工夫して努力しましょう。

最後に皆様の息災を願いつつ、以上つばやきでした。



稗田校区

稗田校区老人クラブ連合会 津積老人クラブ会長 下山孝文

昨年は次々と置き換わるコロナウイルス又感染症に翻弄されながらも東京オリンピック、パラリンピックも無事終了する事ができ、沢山のアスリートから感動をいただく事ができました。

私達津積区の会員さんもコロナに負けない様に、日々健康に気を配りながら生活しています。

区の世帯の65%以上が高齢者世帯という現状の中で、各種行事は、区民の皆様と合同で活動しています。

コロナ発症以前は、毎週火曜日の午後津積公民館で20名位参加してダーツをして、その後はお茶を頂きコミュニケーションをとっていましたが、いまは自粛しています。

3月の老人会総会には、殆どの会員さんが参加して、弁当をいただきながら、カラオケ、舞踊、ビンゴゲーム、そして最後

には、全員で成坑節を踊って楽しく1日を過ごしていました。が、残念ながらこの2年位は中止しています。

自粛が要請される状況の中、年2回会員さんが、大島神社花壇の草取りを行っています。

又、10月の稗田小学校の樹木剪定作業には、当会より3名参加し、主に玄関前をきれいにしました。

12月には、区8ヶ所のしめ縄の掛け替え作業の為事前にワラ集めをして、後日早朝から神社にて、10数名集まってしめ縄作りをしました。

最後になりましたが津積区は、行橋市中心部より、南西方向に8kmに位置する集落で自然豊かなところです。最近では、コロナの影響で土、日、祝日には、行橋市近郊や北九州・福岡方面からの登山者も見かける様になりま



した。御所ヶ谷への往路には、姫神様もお祀りしています。又、大島八幡様の鳥居の狛犬は、母親が子犬をおんぶとだっこをしていて、とても珍しい狛犬で遠方から見学に訪れる人もいます。御所ヶ谷の住吉池には、鴨が30から50羽位泳いでいても癒されます。機会があれば散策にお出かけ下さい。



しめ縄準備



大島神社しめ縄取付



大島神社清掃作業



住吉池堤防の草刈



御所ヶ谷観光道路の作業前



住吉公園の桜



住吉池の鴨



大島八幡神社の狛犬



しかし、高齢者においては3
 令和4年度の総会は、昨年度と同様4月1日付で書面決議によるものとさせていただきます。今年度も今もって感染拡大は収まらず、計画された活動を十分に行える状態ではありません。



3・12・18 椿寿会と忘年ゴルフ大会
 皆さん寒さに負けず、元気に楽しんで腕を競い合いました。
 優勝は筆者、準優勝は船橋浩一さん、3位は安中好和さんで



4・3・19 ペタンク大会（行橋体育協会主催）
 椿市Aチーム（椿寿会会員の安中好和、安中洋子、稲田隆）のみなさんが準優勝しました。
 4・3・27 椿寿会グラウンドゴルフ大会
 陽春のもと伸び伸びと競技を楽しみました。優勝は木戸高子、準優勝は木戸慎輔、3位稲田隆の皆さんでした。木戸高子さん

藤喜美子
 今日のは椿市老人クラブ下崎支部の坂元トメ子さん（92歳）を紹介いたします。坂本さん御夫婦は約20年前老人会に入り、御主人が他界されるまで花で環境美化を目指す「行橋市花とみどりの会」会員としても活動をしていました。
 今は一老人会会員として花作りを行い、地域の環境美化に貢献しています。
 92歳を迎えた今もお元気に、楽しんで下さい。

写真のように今年も色々の綺麗な花が咲き乱れ、地域の皆様に喜ばれています。
 これからも御健勝で花作りを楽しんで下さい。



延永校区

延永校区老人クラブ連合会

会長 長畑 正 日

昨年度はコロナ禍で行事ができる状況ではなかったが、後半に規制も緩和され11月にグラウンドゴルフ大会を実施する事を役員会で決め、11月21日に延永小学校グラウンドでコロナ対策（マスク着用）の徹底・手の消毒・機材の消毒）を取り実施した。

として問題が発生しており総会を縮小して実施する事とした。問題として非常に残念ながら3支部で休眠となつてしまいました。校区区長会・会長をはじめ地区の区長さん等のご尽力を頂き、クラブ長と話し合いを実施するも効果がだせず休眠することになってしまいました。総会の中で経過報告をし、これからの老人会活動に向かつて協力し力を合わせて努力していくことを確認し合った。

12月5日はペタンク大会を行いました。
 家に閉じこもった生活から開放され、元気に楽しく1日を過ごしたとのことに参加者より聴き、大会を実施出来て良かった次回の大会を実施できるようにと気持ちも新たにしました。
 4月の総会をどうするのか役員で話し合い、校区老人クラブ

ペタンク大会

順位	チーム名	得点
1	延永校区A	17
2	延永校区B	15
3	延永校区C	12



令和4年度総会

木村豊、沼口嘉一郎、新貝一平、山本タツ子、安田睦子の皆様です。いつまでも、御自愛のうえ、ご健勝でお幸せに過ごされることを祈念いたします。

グラウンドゴルフ大会

◆ 春季ニュースポーツ大会 ◆ 入賞結果

令和4年度市老連主催によるニュースポーツ大会が、京築地区・県大会予選を兼ね、グラウンドゴルフ(186名)・ペタンク大会(102名)の参加のもとに、元気に楽しく、手に汗握る熱戦が展開されて下記の皆さんが入賞し、地区大会への出場が決定しました。



◆ 入賞者の皆さん、おめでとうございます。◆

市老連大会

◆ グラウンドゴルフ大会

5月16日(月) [中山グラウンド]

- 優勝 中原 明美 (行橋北校区)
- 2位 都留 正利 (行橋北校区)
- 3位 岩澤 茂子 (行橋北校区)

◆ ペタンク大会

6月2日(木)

[ウィズ多目的グラウンド]

- 優勝 幸寿会
- 2位 栄 町
- 3位 辰上A



京築地区大会

◆ ペタンク大会(全36チーム)

7月12日(火)

[吉富町漁港総合グラウンド]

※市老連出場 9チーム

◆ ゲートボール大会 出場チーム

8月19日(金)

[ウィズ多目的グラウンド]

※市老連出場 2チーム

◆ グラウンドゴルフ大会 出場者

5月26日(木)

[苅田町 臨海総合グラウンド]

- | | | |
|---------|----------|---------|
| ● 中原 明美 | ● 横山 利夫 | ● 小松 止男 |
| ● 都留 正利 | ● 春本 等 | ● 東 藤三 |
| ● 岩澤 茂子 | ● 稲田 隆 | ● 金田 芳樹 |
| ● 清成ひろ子 | ● 津久井孝太郎 | ● 吉永 京子 |
| ● 矢野 秋俊 | ● 井上 義昭 | ● 松本 寛爾 |
| ● 福間 一徳 | ● 今尾 三次 | ● 南 和義 |
| ● 竹中 元治 | ● 田村 幸子 | ● 小坪 幸一 |
| ● 三宅 二郎 | ● 田村 省三 | ● 椎野登美子 |
| ● 平野 勝喜 | ● 熊本 一 | ● 白石 利治 |
| ● 古賀 学 | ● 白石 正幸 | ● 中川 昇治 |
| ● 作田 律子 | ● 中原 武雄 | ● 諸鹿 文雄 |
| ● 椎葉 頼勝 | ● 森迫 達代 | |

◆ 県老連グラウンドゴルフ大会 出場者

9月15日(木)

[岡垣町]

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ● 古賀 学 | ● 鬼頭 邦彦 | ● 中原 武雄 |
| ● 作田 律子 | ● 今尾 三次 | ● 熊本 一 |
| ● 毛利ミサエ | ● 金田 芳樹 | ● 福間 一徳 |
| ● 松本 寛爾 | ● 矢野 秋俊 | |
| ● 白石 利治 | ● 小坪 幸一 | |

編集後記

文化部

悪くなつてゆく地球を元に戻そうと、SDGsで世界中の人ががんばっている中でコロナ禍が生じ、それが下火になりかけてきたのに、ロシアのウクライナ侵攻が始まって終りが見えない。そして北朝鮮がミサイル発射を繰り返し続けている。独裁者たちは何を望んでいるのでしょうか。

人の欲求は、食べるなど「生理的欲求」から始まって道徳や問題解決など5段階目の「自己実現欲求」に到るといわれています。独裁者は自尊心など4段階目の「承認欲求」の段階にあるようです。力で相手を押さえ付けようとしています。

小さなことでも、「他人のためになった」と自己実現欲求を満たして人生を終わりたいものです。この他人とは、限定されない多くの他人です。

- ◆ 次回市老連だより第43号 原稿×切り 令和4年11月末日まで 令和5年1月1日発行
- ◆ 提出先 市老連事務局または各校区会長(各校区公民館)